

6・7 号館



以前の6号館

これまで数多くの授業が行われ、たくさんの学生達を見守ってきた日進キャンパスの6号館、7号館の運用が終了し解体工事が行われました。綺麗に整地された跡地の今後の利用方法については今のところ発表されていませんが、日進キャンパスの発展のために有効に活用されることでしょうか。来年度、文学部・心身科学部同窓会は50周年を迎え、創立記念式典が日進キャンパスで行われます。足をお運びの上、変わりつつも変わらない日進キャンパスの懐かしさと新しさを体験されてみてはいかがでしょうか。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



愛知学院大学 | 文学部・心身科学部 |

同窓会報

第43号

発行日
2022年12月27日

<http://bundo.agu.ac.jp/>

“健康をみんなで科学する部、始まる” 健康科学部 誕生!



心身科学部 学部長

辰巳 寛 教授

同窓会の皆様には日頃より大変お世話になり誠にありがとうございます。謹んで感謝申し上げます。

心身科学部は、人々の心身の健康づくりに貢献するスペシャリストの育成を目指し、大学院心身科学研究科と心身科学研究所と連携しながら、実践応用学を重視した教育体制を構築して参りました。本学部の卒業生達は、心身科学を深く学ぶことで培われた能力を生かして、国内外の数多くの教育・医療・福祉分野や優良企業、行政機関など、多種多様な職域で獅子奮迅の活躍をしてくれています。

そして、withコロナの新時代、どんなに社会が変容しても、決して変わることのない不変の価値である「健康」について体系的・総合的に学び、日本が直面するフレイル(高齢化による衰え等)を始めとする「健康寿命」に絡む諸問題に対して積極的に応える学部として、2023年4月「健康科学部」が誕生します。

健康科学部は、承前啓後あるいは温故知新の精神を大切に、心身科学部の良き歴史と伝統を受け継ぎながら、激変する時代の要請に応えるべく「変化する努力を怠らない」学部として精進して参ります。

大学は、学生にとって「宝」を探し出す知的冒険の場です。学生一人一人の特性に適った専門的知識や技能の修得、恩師や友との邂逅は、まさに掌中の珠

(最も大切なもの)です。健康科学部は、「連携」と「共創」をキーワードに、人々の「健康」を複層的な視点からアプローチし、人々が満足できる幸せな環境の創造を実現するための実践的方策に関する教育と研究に力を入れています。

本学部には、健康科学科と健康栄養学科の2学科があり、健康科学科では、保健体育教諭・養護教諭、言語聴覚士、健康運動指導士・スポーツトレーナーなど、老若男女を問わずあらゆる世代の方々の健康づくりのスペシャリストを養成します。健康栄養学科では、医療・保健・福祉だけではなく幅広い分野で活躍できる管理栄養士を養成します。こうした多様性 diversity の豊かな教育環境を通して、学生達は考え方や立場の異なる人達と互いに理解し合い、チームの一員として連携できる豊かな共生感を育みながら、生涯の「宝」を見つけていきます。

昨今のICTやAI技術の飛躍的な技術革新の世界のなかで、健康科学部だからこそできる「人づくり」「仲間づくり」「健康づくり」を実践し、新しい可能性を切り開いていく人材を輩出できればと願っています。

同窓会の皆様には、今後ともご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

心理学部開設記念助成金について

1970年(昭和45年)に文学部心理学科が誕生して2022年で52周年になります。愛知学院大学に心理学科が誕生した時、今日のような心理学の発展を誰が予想できたでしょうか。高度経済成長、そしてバブル経済の爛熟期を経て、次は心の時代が到来するとは言われていましたが、全国津々浦々に心理学あるいは人間関係学を標榜する大学・学部が設立され、今や公認心理師という国家資格まで誕生するに至る心理学界の発展の歴史と愛知学院大学心理学科の発展はまさにその歩みを重ねてきたと言えます。

そして、このたび2022年(令和4年)に、愛知学院大学の心理学科は心理学部へと昇格を果たしました。すでに多くの大学において心理学部が誕生する中、待ちに待った瞬間でした。

文学部・心身科学部同窓会会長 小田 久洋

同窓会では、昨年の文学部創設50周年記念に続く、大変慶賀なことと捉え、心理学部開設記念助成金を設け、その出発を応援することとしました。

これまでであれば、開設記念講演会のような企画も考えられたでしょうが、引き続きコロナ禍のため、多数の人が参集するような企画は難しいと判断されたことから、本助成は新たな分野として加わったデータサイエンスに関連し、今や必携となったパソコンを貸し出し用に購入したり、また、日本では入手が難しいソフトを購入するなど、心理学部の新たな学問分野の発展に寄与する機器備品等の購入に充てています。

心理学部の今後の発展の期待が高まります。

文学部・心身科学部同窓会総会の報告

日時●令和4年6月12日(日)13時～ 場所●名古屋東急ホテル

令和4年度の総会は書面審議と対面審議の両方で実施しました。

書面審議は総会関係資料を事前にホームページにて公開し、賛否の表明を頂きました。対面審議は2年ぶりに同窓生の方々が集まって頂く形でいきました。両方を実施したことにより、多くの同窓生に審議にご参加頂きました。

2年ぶりの対面審議は名古屋東急ホテルを会場として、ご来場時に検温、手指の消毒を行い、会場内にはテーブルを設置し、間隔を開けての着席とし、審議を行いました。コロナ禍ということもあり、懇親会は中止しましたので、飲食は基本禁止でしたが、小休止時に飲み物などの提供を行いました。アトラクションとして同窓生演歌歌手の梓夕子さんのミニステージやプロのバンドによる演奏などの他、恒例の抽選会を行いました。久々の対面による会ということもあり、非常に爽やかな総会だったと思います。

書面審議、対面審議、それぞれにメリットがあるので、それらを踏まえ今後どういった形での総会、懇親会が良いのか模索していきます。



令和4年度事業計画

- 理事会の開催 ※原則として年度2回開催の予定
 - 第1回理事会: 令和4年5月22日(日)13:00~15:00
- 常任理事会・各部会議の開催
 - 〈常任理事会〉※原則として月1回開催の予定
 - 第1回常任理事会: 令和4年4月9日(土)19:00~21:00
 - 第2回常任理事会: 令和4年5月22日(日)11:00~12:00
 - 〈各部会議〉※必要に応じて随時開催の予定
- 第49回文学部・心身科学部同窓会定期総会 ※懇親会は中止とし総会のみを実施。ただし、アトラクションとして同窓生の演歌歌手・梓夕子さん、アンサンブル・リベルタの演奏、抽選会を実施
 - 総会: 令和4年6月12日(日)13:00~
- 同窓会会報第43号の発行 (令和4年12月発行)
- 新会員向けに同窓会ハンドブックの発行
 - 令和4年度卒業生(文学部・心身科学部新(正)会員)への配布
- 準会員(学生)への助成および支援
 - 奨学生、支援クラブ、特別奨学生への奨学金・助成金の給付
 - 卒業謝恩会等への助成 □ 準会員と教員との親睦等への助成
 - 大学院生研究会への助成 □ コロナ禍に対応した必要な支援の実施
- 同窓生による諸活動への助成
 - 正会員及びその主催する団体へ諸活動を支援
- 同級会等開催への助成
 - 開催案内発送のための通信費助成及び事務代行
- 愛知学院大学同窓会連絡協議会への協力
 - 愛知学院大学すべての学部同窓会の相互協力関係の構築と大学への協力を進める
- 地方同窓会(関東・関西・広島・山陰・四国)への助成
 - 地方同窓会本部(商経会)を通じての助成
 - 本会独自に地方同窓会所在地周辺在住の会員へ、地方同窓会の開催案内を送付
- 愛知学院大学文学部、心身科学部及び心理学部への協力
 - 文学部、心身科学部、心理学部役職教員との親睦会の開催 □ コロナ禍に対応した必要な支援の実施
- 愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会創立50周年記念事業の準備
 - 令和5年度の創立50周年記念事業の準備を進める
- その他、本会の目的を達成するために必要な事業
 - 令和4(2022)年度開設の心理学部生対象の同窓会事業

令和3年度 会計決算報告(単位:円)

自:令和3年4月1日
至:令和4年3月31日

収入の部			支出の部		
科 目	収 入 額	予 算	科 目	支 出 額	予 算
前年度繰越金	287,936,564	287,936,564	連絡協議会費	10,000	10,000
入会金・会費	28,025,000	28,000,000	渉外費	0	50,000
受取利息	1,863,663	1,800,000	総会費	2,844,747	5,000,000
雑収入	0	50,000	会議費	287,584	1,610,000
			助成金	5,618,883	11,580,000
			奨学金	2,260,000	10,000,000
			印刷費	1,536,810	1,900,000
			通信費	1,747,573	1,980,000
			備品費	198,130	200,000
			人件費	3,366,672	4,840,000
			消耗品費	163,444	600,000
			旅費	284,880	1,030,000
			慶弔費	0	200,000
			災害見舞金	0	800,000
			雑費	78,775	200,000
			管理費	20,370	2,100,000
			育成費	900,000	1,000,000
			修繕費	0	200,000
			予備費	0	500,000
			事業積立金	1,000,000	1,000,000
			小計	20,317,868	44,800,000
			次年度繰越金	297,507,359	272,986,564
合 計	317,825,227	317,786,564	合 計	317,825,227	317,786,564

令和4年度 会計予算(単位:円)

自:令和4年4月1日
至:令和5年3月31日

収入の部			支出の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
前年度繰越金	297,507,359		連絡協議会費	110,000	
入会金・会費	28,000,000		渉外費	50,000	
受取利息	1,800,000		総会費	10,400,000	
雑収入	1,000,000		会議費	1,900,000	
			助成金	17,400,000	
			奨学金	7,000,000	
			印刷費	1,750,000	
			通信費	1,990,000	
			備品費	200,000	
			人件費	4,900,000	
			消耗品費	500,000	
			旅費	1,400,000	
			慶弔費	200,000	
			災害見舞金	800,000	
			雑費	200,000	
			管理費	500,000	
			育成費	1,000,000	
			修繕費	200,000	
			予備費	500,000	
			事業積立金	1,000,000	
			小計	52,000,000	
			次年度繰越金	276,307,359	
合 計	328,307,359		合 計	328,307,359	

財産目録(単位:円)

令和4年3月31日現在

科 目	摘 要	金 額
普通預金	三菱UFJ銀行 今池支店 No.1515154	2,509,374
◇	三菱UFJ銀行 今池支店 No.0298840(注)	51,351,496
◇	三井住友銀行 名古屋支店 No.1220067	160,586
◇	三井住友銀行 藤が丘支店 No.244981	97,013
◇	みずほ銀行 名古屋中央支店 No.1523128	97,207
◇	ゆうちょ銀行 一宮七ヶ郵便局 No.11981881	18,020
定期預金	三井住友銀行 名古屋支店 No.01	10,000,000
◇	三井住友銀行 藤が丘支店 No.46096	10,000,000
◇	みずほ銀行 名古屋中央支店 No.6101582	10,000,000
◇	ゆうちょ銀行 一宮七ヶ郵便局 No.11981881	10,000,000
国 債		203,273,663
小 計		297,507,359
非課税小計		0
合 計		297,507,359

(注1)決済型預金 ペイオフ対象外

周年事業積立金

(口座番号)	
三菱UFJ銀行 今池支店	
定期預金 No.3987155	
(口座名義)	
愛知学院大学	
文学部・心身科学部同窓会	
周年記念 会長 小田洋	
(積立金額)	
18,272,834円	

備品明細

摘 要	数 量
事務室机	1
応接セット	1
カウンター	2
書架・保管庫	5
コンピューター機	2
コンピューター&ディスプレイ	3
ノートパソコン	1
カラー複合機	1

同窓生諸活動 助成金の募集



同窓会では、令和4年度から、新たに同窓生の活動についてのサポートを始めました。「卒業生・大学院博士課程前期修了生以上の研究・文化的活動助成金」「同窓生の健康増進・生涯スポーツ活動助成金」「同窓生の地域・社会貢献活動助成金」の3つです。その趣旨は、文学部・心身科学部の卒業生ならびに大学院修了生が行っている3つの活動に対して、同窓会が顕彰ならびに褒賞し、その活動へ助成するものです。最大採択件数は10件までで、いずれも1件につき10万円あるいは30万円の金額を助成します。詳細は、同窓会HPの「お知らせ・トピックス」に掲載していますので、そちらをご覧ください。

文学部 創立53年記念
心理学部・健康科学部 誕生記念
文学部・心身科学部同窓会 創立50周年記念

愛知学院大学 日進キャンパス 「合同ホームカミングデー」開催のご案内

2023年10月28日(土)に日進キャンパスで開催される、第70回「愛学祭」に合わせて、3学部及び同窓会による初めての「合同ホームカミングデー」が開催されます。

今回は「母校でととのえよう、身体と心」をテーマに、3学部合同イベントを開催する他、各学部主催イベント、学科主催イベント、同窓会・大学主催イベントなどが行われる予定です。

いずれか一つのイベントから、ご参加いただくことができます。お気軽にご参加ください。卒業生の皆様のご来学をお待ちしています。

I. 「母校でととのえよう、身体と心」 文学部・健康科学部・心理学部 合同企画

①身体と心の話＋参禅体験 (10:30～12:00)

②健康ランチの提供 (12:15～13:30)

③ストレッチセミナー／臨床動作法セミナー (13:30～15:00)

※①②③とも無料ですが、いずれも人数制限があります。

II. 「教員研究室訪問」 文学部・健康科学科 企画 (13:30～)

III. 「心理学研究紹介」 心理学科 企画 (13:30～)

IV. 「在校生を交えた親睦会」 健康栄養学科 企画 (13:30～)

V. 「キャンパスツアー」 大学 企画 (開始時間は検討中)

VI. 「みんなで選ぼう！愛学祭出し物投票大会(仮)」 (開始時間は検討中)

文学部・心身科学部同窓会、総政会合同 愛学祭応援企画

(1) 内容は予定です。内容、時間が変更となる場合があります。

(2) イベントの内容や参加予約など詳しくは、今後、大学および同窓会の

ホームページにて、2023年8月のお知らせを予定しています。

ホームカミングデー ホームページ

<https://somu50.wixsite.com/aguhomecomingday>



奨学生

心身科学部 □ 心理学科3年

浦本 晏李

文学部 □ グローバル英語学科2年

センタム 詩音

心身科学部 □ 心理学科2年

山田 涼将

心身科学部 □ 健康科学科4年

杉浦 愛里

文学部 □ 日本文化学科2年

角野 望叶

文学部 □ 日本文化学科3年

鷲尾 菜々美

心身科学部 □ 心理学科2年

山田 菜々花

文学部 □ 日本文化学科3年

藤牧 宮

奨学生からは

- 資格を取るための教材を購入したい
- 学費と生活費に充てたい
- 通学費用を軽減し、資格を取得したい
- インターンシップに参加するため必要なものを新調したいなどの希望が述べられました。



日本拳法部



日本拳法部主将の鈴木 都かおるです。この度は我々の部にご支援いただきまして誠にありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルスによる規制も緩和されつつあり、練習や大会なども例年通り行えるようになってまいりました。特に今年度は勧誘活動が行えたこともあり、多くの新入部員を迎えることができました。その中の多くが文学部や心身科学部の学生です。彼らは未経験ながら真剣に日々の練習に取り組んでおり、先日行われた個人戦では初出場で優勝する選手が出るほどの成長を見せております。

今回いただいた支援金は彼らのグローブやサンドバックなど練習環境の向上のために使用させていただいております。これからも練習に励み、より良い結果をあげられるように精進して参りますので今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

支援クラブ

相撲部



この度は相撲部に令和4年度クラブ支援金を給付いただき誠にありがとうございました。支援金は主にユニフォームとカメラの購入に充てました。新入生が7名入部したことにより、ユニフォームの新調は厳しいと考えていましたが、購入することができ大変感謝しております。

また、カメラを購入し稽古や試合の様子を鮮明に撮影することができるようになり、部員の士気を高めることができました。

今後とも相撲部の活動にご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

フラダンスサークル olioli



この度ご支援いただきありがとうございました。この支援金でフラダンスサークルをより充実させることができます。

これからは、より多くのイベントに参加し、活気のあるサークルにしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

文学部・心身科学部・心理学部の学部生／大学院生〈準会員〉を対象とした助成等の活動について



同窓会では、学部生、大学院生を対象とした助成活動を行っています。

- 学生個人向けの奨学金
- クラブ向けの支援金
- 教員と学生との親睦への助成
- 卒業記念パーティー、卒業記念アルバムへの助成
- 大学院生研究会への助成 等

これらは卒業時にお配りしている「同窓会ハンドブック」に内容を掲載し紹介しています。なお、この他にコロナ禍における困窮学生への助成、文学部50周年への助成、心理学部開設に伴う助成など、幅広く在学生と学部への助成を行っています。また、同級会開催への助成など、同窓生への助成も行っています。詳しくは本会事務室までお問い合わせください。

退職者のご紹介と ご挨拶

文学部
歴史学科

菊池 一隆 先生

心身科学部
健康栄養学科

榎本 眞理 先生

心身科学部
健康科学科

片山 和男 先生

心身科学部 健康科学科 片山 和男 先生

小生の半世紀は、学院の発展とともに歩んできました。師に恵まれ、良き友に
出会い、豊かな人生を送ることができたのも学院であったからだと思います。

第一回生として入学した昭和45年(1970)、生涯の師となる江見佳俊先生
(故)から呼び出されて、「自分たちの新入生歓迎会をやれ!」と否応なしに言
われ企画運営を担い、その後も卒業謝恩会や後継者の育成指導も一任され
た。4年生になると「同窓会を創れ!」と一言、おかげで小出学長(故)をはじめ、
他学部同窓会、大学後援会などオール学院の幹部諸氏から初代文学部同窓
会長として恩恵がいただきました。

新設された大学院では、著名な先生方からの指導を独り占め、短期大学文
科の非常勤講師として採用されました。

そして何よりの思い出は、平成16年心身科学部健康科学科の増設に参画さ
せていただき、今日までの発展に寄与できたことです。

最後になりましたが皆さんのご健勝を祈念して「老兵は知らない自分を探し
に消え去ります」

菊池一隆教授退職記念論集「東アジア近現代世界の諸相」のご紹介

菊池一隆先生は2022年3月末を以て文学部歴史学科を退職されました。先生は東洋近現代史、特に日中
戦争史や華僑の研究を専門とされ、本学には平成17年に教授として着任、以後17年にわたって教育・研究
指導にあたられました。その間、博士学位取得者を含む優秀な研究者も多く育成され、それらの功労によって本
学から名誉教授の称号を授与されました。

本書は先生の退職を記念して刊行されたもので、歴史学科にゆかりのある教員・非常勤教員ならびに先生
の指導を受けた研究者11名による日本、中国、台湾、シンガポールなど近現代東アジア地域に関わる気鋭の
論考を集めたものです。

また本書の後半は、先生の略歴、業績一覧、自身の執筆による書評、研究雑記、そして歴史学科刊行の
『歴史への飛翔』に掲載されたエッセイなどを収め、東アジア近現代世界の多彩と豊饒を伝える重厚かつ興味
深い論集として一読の価値のある書籍となっています。

文学部 歴史学科 教授 小林 隆夫





令和4年4月
新任教員の
紹介

心身科学部 健康科学科

竹中 香名子 講師

〔最終学歴〕 国際医療福祉大学 医療福祉学 研究科 保健医療学専攻 博士(看護学)

心理学部 心理学科

坂野 雄一 教授

〔最終学歴〕 東京工業大学大学院 総合理工学研究科 博士課程 博士(工学)



心理学部 心理学科

小野島 昂洋 講師

〔最終学歴〕 早稲田大学大学院 教育学研究科 博士(学術)



文学部 歴史学科

広中 一成 准教授

〔最終学歴〕 愛知大学大学院 中国研究科 博士後期課程 博士(中国研究)



心身科学部 健康栄養学科

熊谷 琴美 講師

〔最終学歴〕 名古屋学芸大学大学院 栄養科学研究科 後期博士課程 博士(栄養科学)



心理学部 心理学科

城戸 裕子 准教授(健康科学科より異動)

〔最終学歴〕 日本社会事業大学大学院 社会福祉学研究科 博士後期課程 博士(社会福祉学)



心理学部 心理学科

塚本 早織 講師(教養部より異動)

〔最終学歴〕 名古屋大学大学院 環境学研究科 博士(心理学)



文学部・心身科学部同窓会事務室空調リニューアル

同窓会の事務室は、日進キャンパス3号館1階にあります。本部棟の東隣にある3号館の西口から入り、右側にあるキャリアセンター、その隣にある丸善売店を超えた奥にあります。

これまで同窓会事務室の空調は、空調そのものが中央制御される仕組みでしたので、独自に空調のON・OFFや風量調整などを行うことができませんでした。

このたび大学側のご理解と支援をいただき、空調をリニューアルし、風量調節の個別スイッチを取り付けていただき、天井パネルも張り替えていただきました。

この場を借りて大学に厚く感謝申し上げたいと思います。

なお、これまで3号館南側にあった6号館が、日進キャンパス再編のために取り壊されたことにより、同窓会事務室南側窓からの景色が一変し、東名高速道路や日進市が広く見渡せる状態になっています。これにより同窓会事務室からも四季の変化を感じやすくなりました。ぜひ同窓会事務室にお寄りください。



文学部国際文化学科(91K...組)同級会報告

文学部国際文化学科(91K...組)は1995年卒業以来の同級会を2022年10月22日に開催いたしました。

今回は卒業25周年を記念し2020年に開催する予定だったものの、コロナ終息のメドがたたず2年先延ばしとなりました。

会場は東区代官町の「イノウェ」。とても落ち着いた同店を貸し切り、美味しい食事、お酒とともに、20名のクラスメートはしばし日々の雑事を忘れ、なつかしき面々と語りながら楽しいひと時を過ごすことができました。

今後は4,5年毎に再開することを約して散会となりました。

同級会開催補助のご案内

同学年同学科の同窓と盛り上がる!

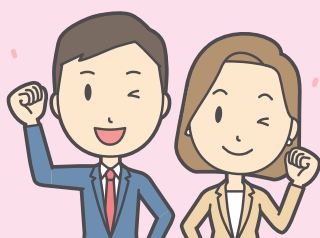
新型コロナウイルス感染症については、感染の増減が繰り返されていますが、全体としては行動制限も緩和される方向にあり、元通りとはいかないまでも、本来の日常あるいは新しい日常に近づいてきたことを感じます。サッカーワールドカップをはじめ国内外で多数のスポーツイベントが開催され、テレビ画面にくぎ付けの方も多かったのではないのでしょうか。

このような中、今年度はこれまでに同級会がひとつ開催され、嬉しいご報告をいただきました。

さて、事務局では同級会開催のお手伝いをしております。

同級会開催日が決まりましたら代表幹事さんは、開催3か月前に事務局にご連絡ください。事務局では、同学科同学年の同窓生全員に、同級会開催のご案内を通知し、幹事さんにお返事が戻るよう手配致します。申請書・報告書を送付いたしますので、ご記入後事務局までご返送ください。同級会は10人以上の出席で助成対象とし、参加者1名につき2,500円、最大10万円まで助成いたします。

詳細は事務室までお問い合わせください。



事務局よりホームページのお知らせ

同窓会ホームページの「お知らせ・ピックアップ」欄では、同窓会のさまざまな情報を発信しています。コロナ禍においては、総会議案等の重要な情報も期間限定ではありますが掲載しました。更新が遅れているページもありますが、順次更新の予定です。是非チェックしてください。

なお、「住所変更」の場合は、ホームページからご連絡いただくのが便利です。ホームページの「同窓会事務局」のバナーをクリックした後「同窓会事務局」→「住所・氏名変更があった場合」の順にお進みください。

また、各種申請書等もホームページからダウンロードできます。



文学部・心身科学部同窓会ホームページ
<http://bundo.agu.ac.jp/>



愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会 創立50周年記念事業

同窓会は、令和5年(2023年)に創立50周年を迎えます。

創立147年を迎える愛知学院の歴史の中では、やっと3分の1の歩みを遂げたに過ぎませんが、50年という時の流れ(あるいは重み)を感じつつ、創立50周年を心から祝福し、迎えたいと思います。それでは、創立50周年記念事業の現在(2022年11月)の取り組み状況をお伝えします。

創立50周年記念式典 | 2023年 6月11日(日)

日進キャンパス
百周年記念講堂

創立50周年を記念して記念講堂で開催します。

学生オーケストラの演奏、そしてチアリーダー部による元気いっぱいのチアリーディングがオープニングを飾ります。記念式典の後は「けやきテラス」に場所を移し、ランチや学生団体の発表をお楽しみください。

■創立50周年記念式典・定期総会スケジュール(案)

11:00 ▶ 12:00	創立50周年記念式典	<ul style="list-style-type: none"> □ グリーティングセレモニー(管弦楽団、チアリーダー部) □ 開会のことば(司会) □ 会長挨拶 □ 学長挨拶 □ 学部長挨拶(3学部代表) □ 創立50周年記念事業ご紹介 □ 校歌斉唱(管弦楽団、グリークラブ)
12:15 ▶ 13:00	創立50周年記念定期総会	<ul style="list-style-type: none"> □ 本会新名称発表 □ 奨学生伝達式
13:20 ▶ 14:30	ランチタイム (会場)けやきテラス1階	
14:30 ▶ 16:00	アトラクション ※同時進行	<ul style="list-style-type: none"> ① 学生クラブの発表 (会場)けやきテラス2階 ② 学内ツアー (会場)文学部博物館、坐禅体験他、見学スポット ③ 学科別懇談会 (会場)3号館
16:00 終了予定		

同窓会地方懇親会の開催

2023年秋に、関東、関西、北陸、九州の4地区(4ヵ所)にて、地方在住会員を対象とした「同窓会地方懇親会」を開催します。本懇親会の目的は、愛知で開催される総会・懇親会に参加が難しい地方在住の会員の皆さんを対象に、地方で同窓会を開催することで、地方在住会員の皆さんへの還元、そしてつながりの強化をめざします。懇親会には会員の皆さんにお楽しみいただけるようなアトラクションもご用意いたします。

詳細が決まりましたら、ホームページにて公開しますので、お近くで開催の際は、ぜひご来場ください。



新名称募集のお知らせ

本会は、2023年度の健康科学部の開設により、健康科学部の第1回卒業生が出る2027年に同窓会を構成する学部が、文学部、心理学部、健康科学部の3学部となります。

そのため、2007年に制定された現在の名称である「文学部・心身科学部同窓会」は、実状に合わなくなります。

そこで、来年度の創立50周年を機に、新しい名称を募集することとしました。

新しい名称は、会員及び在学生、また可能であればクリエイターなどの専門家も交えた形で広く候補を募り、決定したいと思います。

つきましては、会員の皆様に広く新しい名称を募集いたします。積極的にご応募ください。なお、募集方法は、本会ホームページに掲載予定ですので、そちらをご確認ください。